

なぜ検査等が必要なのでしょう？

元気がない・食欲がない・おしっこの量が増えた・・・など、目に見える病状がある場合もありますが、症状を現わさずに、ゆっくりと進行する病気が数多くあります。

A 「つぼみ」コース 血液検査

以下の項目を確認します。

- ・生化学検査
GPT・GOT・ALPなど・・・**肝臓**について
BUN・クレアチニン・・・**腎臓**について
Na・K・Cl・・・**ミネラルバランス**
他・・・**血糖値**や**コレステロール**など
- ・血球検査・・・**貧血の有無**や**白血球数**
- ・フィラリア検査・・・**蚊が媒介する「フィラリア症」感染の有無**

B 「開花」コース A + 甲状腺検査

甲状腺ホルモン値を測定します。

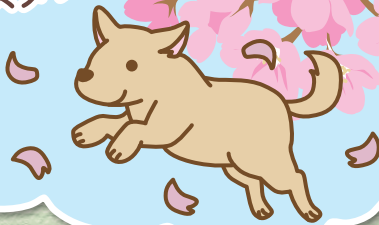
シニア期のワンちゃんの場合、甲状腺ホルモンが減少し、脱毛、皮膚のたるみ、元気がない、神経症状など様々な症状がでます。

C 「満開」コース B + レントゲン検査

胸部・腹部を撮影します。

各臓器の大きさや形をチェックし、シニア期に増えてくる腫瘍や心臓病の有無、肺の状態をみます。

詳しくは
スタッフまで!!



月1回のダニ予防をしましょう

近年、マダニが媒介する病気「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」が動物にも感染・発症することが確認され、厚生労働省は飼育動物のダニ予防を推奨しています。また、道内では2016年に23年ぶりとなるダニ媒介性脳炎患者(ヒト)も報告されるなど、ダニは多くの病気を媒介することが知られています。

春になり気候が暖かくなると、ダニの活動も活発になります。お散歩中のワンちゃんの体にマダニがくつき、吸血することも少なくありません。

月に1回のお薬で簡単に予防ができますので、是非ご相談ください。

にれの木動物病院

TEL (0155) 47-2057

〒080-0027 帯広市西17条南37丁目5-12

ホームページ <http://www.nirenoki-ah.com>

診察受付時間

《平日》午前 9:00～11:30 午後 16:00～18:30

《土曜》午前 9:00～11:30 午後 13:30～14:45